



会報 第68号



発行者 社会福祉法人筑紫会 理事長 吉原 毅  
 障害者支援施設 真壁授産学園 電話 0296-55-4007  
 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町亀熊 1464-1  
 障害者支援施設 真壁厚生学園 電話 0296-54-2578  
 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町亀熊 8 5 2  
 編集 筑紫会報 編集委員会



新たな挑戦～ちいき食堂 in マカパン 地域に根差した存在になるべく

目次

- ・行事のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 P
- ・四人合同視察研修会で学んだこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 P
- ・地域公益事業『ちいき食堂』を終えて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 P
- ・研修報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 P
- ・施設内外行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 P
- ・イベント・外出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 P
- ・成人を迎えて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 P
- ・祝！勤続十年を迎えて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P
- ・あたらしいかぜ（新規職員紹介）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P
- ・施設内改修工事完了報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7 P
- ・ありがとう善意の心・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
- ・令和六年度表彰受賞者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
- ・苦情解決・相談報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
- ・情報発信とお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P
- ・編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 P

§ 行事のお知らせ §

三月	三日	三者面談（授産・厚生）
五月	三日	合同運動会・終了後後援会総会
六月	三日～五日	ゴールデンウィーク休み
六月	七日	奉仕作業
八月	十一日	合同夏祭り・終了後帰宅外泊
十一月	十一日～十六日	夏期休暇
十一月	十八日	通所登園開始日

お知らせいたします行事につきましては、新型コロナウイルス感染症等の感染状況により、中止となる可能性がございますので、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

## 四法人合同視察研修会で学んだこと

真壁授産学園 副園長 高橋浩成

二〇一九年頃より世界的な感染をもたらした新型コロナウイルス。この感染症は、社会全体に大きな影響を及ぼしました。当法人でも、外泊や旅行、外出等の自粛など、ご利用者様にも大きなご不便をおかけすることとなってしまいました。

また職員、とりわけコロナ禍に入職した職員にとっては、対外的な研修に参加することができなくなってしまう、職員としての学びの場がコロナ前と比べると大きく減少してしまいました。そしてそれは、当法人だけではなく、他法人の職員も同様で、こうした状況が続けば、今後当法人のみならず、福祉全体としての支援の質の低下に繋がりがかねない状況にあると感じていました。

### ◎新たな学びの場

そして今年、新型コロナウイルスが5類感染症になったことを受け、同じ危機感を感じていた当法人を含めた四法人が同じ想いを共有し、その結果として、特にコロナ禍に入職された職員を中心とした「四法人合同視察等研修」を企画、実施することとなりました。当施設で今まで行ってきた支援、介助

が全て正しいという先入観を捨て、他法人の現場、支援方法等を実際に見ることで、支援についての新たな考え方を学ぶことができ、大変刺激となったと共に、大きな学びとなりました。

### 研修に参加して

真壁授産学園 副主任 平井伸吾

「四法人合同視察等研修」ということで、当法人も含めた四法人間でそれぞれ複数人の職員が、各事業所の現状について視察し合いました。

今回の視察研修では、各法人にて事業所内の見学、現場スタッフによる支援の工夫や苦悩についての説明、意見交換会が行われました。共通することとして、どの法人でもハウスキーピングに力を入れており、ご利用者様が生活しやすい・過ごしやすい空間の工夫がされていました。

また、ただ整えるだけでなく、常に些細な環境の変化を加え、ご利用者様が季節感を得られるような取り組みがされていました。筑紫会でも、日々施設内外の清掃に力を入れ、掲示物の工夫もしてきました。果たしてご利用者様の支援につながっているのだろうか、一部のご利用者様には喜んでいた

だけているが、職員の自己満足で終わっていないか、といったことを意識しながら、できる限りご利用者様の目線で物事を見ることができるよう、日々取り組んでいます。

他法人でもご利用者様の支援の一環として行っており、実際に支援のマンネリ防止につながっているといった意見がありました。

### ◎浮かび上がる課題

視察研修で各法人の職員と意見交換をして、共通に出た課題として、ご利用者様の高齢化、障害の重度化にどのように対応していくかということでした。支援の個別化が求められる現代、限りある資源の中で、どのように支援をしていくか、特に強度行動障害をお持ちのご利用者様に対してどのようなアプローチをしていくか、気を付けていても生じてしまうリスクへの回避方法など、様々な共通課題が出てきました。

筑紫会でも、日々支援に工夫を凝らし、ご利用者様の障害特性に合うような支援を心がけてきました。もちろん、いきなりベストな支援ができるわけはありません。トライ&エラーを繰り返し、時には「この支援がご利用者様のためになっっているのだろうか」という葛藤を抱きながら、ご利用者様の充実した生活に少しでも寄与できるように現在も試行錯誤しています。

また、リスク回避においても、日常のどこにリスクが潜んでいるか目配り気配りを行い、気付いたらすぐに行動してきました。どの法人でもリスク回避を『日々の課題』と認識しており、常にご利用者様の危険回避について考え続けているといった意見もありました。具体的なリスク回避の方法についても話し合うことができ、非常に有意義な時間となりました。

### ◎より良い支援に向けて

今回の研修を通して、各法人の取り入れたい支援方法や事業内容、逆に当法人では、当たり前に行っていた支援や事業が他にはない取り組みであったことなど、相互に良い気付きとなりました。

視察研修を実施することで、利用者支援の在り方について、日々ご利用者様の支援に対して「これで良い」といった慢心ではなく、「これで良いのか？」という疑問を抱くことで、より良い支援へ邁進し続けることが大切であると改めて気付かされました。

コロナ禍に入職し、今まで他法人を知る機会が少なかつた職員にとっても、また、長年同じ自法人で勤めてきた職員にとっても、意見交換は貴重な場であり、自分たちの支援方法について見つめ直す良い機会となりました。今後も他法人と交流を深めながら、切磋琢磨していければと思います。

## 地域公益事業 第一回

### 『ちいき食堂(こども食堂)』を終えて

【事業推進室 飯島正美】  
〈ちいき食堂開催への思い〉

「子供たちを温かく優しく見守りたい」、「温かい繋がりが実感できる地域を持続させたい」、「子供だけでなく、ご高齢の方、障害をお持ちの方などを含めた地域の人たちが繋がりをもち、楽しく時間を過ごす『居場所』を作りたい」そんな思いから、令和六年七月三十一日に地域公益事業として『ちいき食堂』をマカパンにて開催する運びとなりました。

〇↓1の催しであることから、読めない部分や不明な点も多く、試行錯誤しながらの企画および準備となりましたが、これまで培った知識や経験、人脈を活かし、多くの方の協力や協賛を得て、当日を迎えることができました。当日は予想を上回る、老若男女約二〇〇名の方が来場くださいました。スマホやゲームはなくとも、『居場所』があつてそこに人がいれば自然と『帰りたくない』という雰囲気になり、友人と参加した学生の滞在時間は長く、会場は多くの笑顔に包まれました。ご協力およびご協賛いただきました皆さま、ご来場いただいた皆さまに心より

感謝申し上げます。一方で、『運営に伴う費用と人員』が課題と感じました。これらの課題解決へ向け、日頃からボランティアの呼びかけや募金活動を行っていきたいと考えています。

〈今後について〉

今後も今回のようなイベント形式での居場所づくりを継続して行いつつ、トライ&エラーを繰り返して、『共食の機会の創出(孤食の防止)』、『食育の推進』、『社会性の習得の場』といった日常的な居場所支援およびフードロスに対する働きかけを行えるよう努めます。また、地域福祉の担い手として、法律や制度だけでは救えない、様々な課題を抱えている方々を支援する仕組みづくりも並行して行っていけたらと考えています。なお、第二回については令和七年二月十六日(日)開催予定となっております。『ボランティア』『真壁のひな祭り』のついでに『等』、どのような形でも大歓迎ですので、マカパンへ足を運んでいただけたら幸いです。



## 視察研修

### 〈協和特別支援学校〉

副主任 高久知美 【十二月十日】

〈視察研修の実現〉

コロナ禍前より、若手職員に筑紫会を利用されるご利用者様はどのようなところで学んできているのか、他機関とのつながりがどれほど重要か理解を深め、把握できるようにと特別支援学校への視察研修を取り入れていました。しかし、コロナ禍により研修が実施できず、昨年度はインフルエンザの流行で見合わせとなっていました。今年度は法人内・学校共に大きな感染症の

流行もなく、協和特別支援学校へ視察研修に行く事ができました。

〈研修を通して〉

視察研修では、進路指導主事の藤田教諭と高等部主事の安藤教諭の案内のもと、生徒たちが将来に向けてどのような取り組みをしているのか、支援するに当たってどのような工夫があるのか等を実際に見て学ぶ事ができました。また、若手職員も普段ご利用者様の支援とはまた違った学校ならではのアプローチ方法や支援の視点を知らず、理解を深められました。

## ハラスメント研修で学びを

副主任 高久知美 【十月二十一日】

〈ハラスメントにならない指導とは〉

ここ数年、法律で定められたこともあり、職場内におけるハラスメントへの理解は深まってきました。しかし同時に、何でもハラスメントになってしまっているのではないかと、職員育成の為に、どうしたらハラスメントにはならない指導が出来るのかといった指導側の葛藤が生まれていました。今回の研修では、事例をもとに何がハラスメントに値するのか、裏付けについて等、より踏み込んだ研修を行い、指導する側、指導を受ける側が心置きなく業務に当たれるような研修を実施しました。

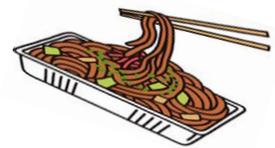
〈みえないハラスメント〉

今回用意した事例は、実際に起こった事例を用意し、取り組んで頂きました。実際の事例という事もあり、内容は複雑で、ハラスメントにみえないが実はハラスメントに該当する事例や、ハラスメントにみえるが、ハラスメントに該当しない事例もあり、話し合いがかなり難航していました。しかし、なぜハラスメントに該当するのかというところを、根拠をもって解説をすることで皆様納得し、業務への取り組み方や、職員同士の適切なコミュニケーションのとり方について理解を深めることができました。

# 地域と笑顔でつながる！ 合同学園祭開催

【十一月二十三日】

今年も合同学園祭が盛大に開催されました。模擬店やキッチンカーの他、各活動班の発表、桜川・桃山中学校吹奏楽部様の演奏、ソングハウス様のライブ、塚原ゆうき様のマジックショー、山田トレーナーのトレーニングなど盛り沢山。特に今年は「ヨーヨーすくい」の射的などの『縁日村』を新設し、多くの方に楽しんでいただきました。



# 旅行・外出の思い出

## 【真壁授産学園】

授産学園では草津温泉や宇都宮動物園、すたみな太郎、ヒロサワシテイ・ユメノバ等、班に分かれて旅行や外出に出掛け楽しみました。



# 旅行の思い出

## 【真壁厚生学園】

厚生学園では、六班に分かれ班ごとに行きたい場所を決め、旅行を楽しみました。  
 九月：筑波山方面・那須塩原方面  
 十月：那須方面・鬼怒川方面  
 十一月：福島方面・会津方面  
 楽しい体験、美味しい食べ物が盛りだくさんで、みなさん満足していただけたようです♪



# 待ちに待ったクリスマス会♪

十二月二十一日に授産学園、厚生学園にて、それぞれクリスマス会が開催されました。

## ♪ドキドキのビンゴ大会

授産学園では、何が当たるか、いつ当たるかドキドキのビンゴ大会からスタート。威勢の良い「リーチ!」「ビンゴ!」の掛け声と共にサンタさんから豪華な景品が渡されました。なかなか当たらずに悔しがるご利用者様もいましたが、最後には全員に景品が配られ、笑顔あふれるビンゴ大会となりました。

## ♪ダンスと歌で最高潮!

その後は有志として矢田さんのダンス発表。日頃の練習の成果を存分に活かし、キレイのダンスを披露してくださいました。



## ♪乾杯!

厚生学園では、豪華なおードブルやピザ、ポトフなど、ご利用者様の「乾杯!」という元気な声と共に食べ始めました。

## ♪みんなで祝うクリスマス

いつも以上に豪華なメニューに、ご利用者様も目を輝かせていました。



美味しい食事に舌鼓を打った後は、クリスマススの定番曲『ジングルベル』『あわてんぼうのサンタクロース』をみんなで歌い、聖なる日に彩りを加えました。

## ♪お楽しみプレゼント

聖なる日を彩る、有志の方々による元気いっぱいのお歌も。みんな楽しんでくれたらいいな。スタッフが主役、最高のクリスマス会となりました。

い出に残る一日となりました。

# みんな大好き!マカパン食べ放題

授産学園、厚生学園にてマカパン食べ放題イベントを開催しました。

## 【授産学園】十二月十五日

マカパンの店舗にて食べ放題を楽しみました。地元で長年愛されるパンはもちろんのこと、おにぎりや焼きそば、唐揚げ、出汁巻き卵などさまざまなメニューが用意されており、「いっぱいあつて何を食べたらいいいのかわからない!」と嬉しい悲鳴がありがりました。



## 【厚生学園】一月十三日

また、普段なかなか食べる機会のないピザも提供され、あつあつの状態でおおいしかったです。ご利用者様と職員が日頃から心を込めて作っている294COFFEEを含めたドリンク類も充実しており、お腹いっぱい食べて、楽しい時間を過ごすことができました。



新年会イベントの一環として、学園内の食堂にて喫食パーティーを。新年の抱負をご利用者様ひとりひとりに語っていただきました。緊張してしまう方もいましたが、皆さん堂々と話して下さいました。

緊張した後はお腹が減るもので、午後からの喫食パーティーでは、美味しいパンやピザを堪能。頑張った抱負を語った後だけに、「今年も作業を頑張るぞ!」「友達と仲良くする!」といった声があちこちから聞こえてきました。

美味しい物をたくさん食べ、気持ちも新たに始まった一年。今年もご利用者様に楽しんでいただけるよう、様々な企画を計画して参ります。



# 二十歳になつて…希望

今年、筑紫会では四名のご利用者様が二十歳を迎えました。二十歳を迎えたご利用者様それぞれに今後の抱負を伺いました。

## ◆真壁授産学園◆

【通所】 大関春翔さん

現在、溶岩窯パン工房マカパンに所属し、日々頑張っています。二十歳の抱負としては、集中して作業に取り組み、たくさんのお客様に美味しいパンを届けたいと思います。

【通所】 渡辺真那斗さん

現在、室内作業班の軽作業グループにて主に段ボール折り作業を行っています。二十歳となり、より一層健康に気をつけて、軽作業の仕事を毎日頑張っていきたいと思います。



## ◆真壁厚生学園◆

【入所】 大橋充さん

現在、厚生学園の園芸班に所属している為、草取りや植木の剪定等の作業を頑張りたいです。また、将来的には福祉施設の介護スタッフを目指しているので、就職に向けて日頃から職員さんのお話をよく聞いて行動することを心がけたいと思います。

## ◆グループホーム◆

【ターゲットルベア】 見崎正太さん

大人の仲間入りとなったので、みんなのお手本になれるような行動を心がけたいと思います。また、リクシルに就職し二年目となる為、間違いがないよう、よく確認しながら仕事を行いたいと思います。



# 祝☆勤続十年

ターゲットルベアで暮らしている中村治彦さんが、カスミに就職して十年を迎えます。そこで、勤続十年を記念してインタビューを行いました。

## ①どんな仕事？

青果部で野菜のカットやラップ巻き、値札貼り、商品の陳列、移動販売車への積み下ろし等を行っています。

## ②現在の目標は？

カスミトレニングスクールの試験に合格することです。正社員に近づけることや給料アップに繋がる為、頑張っています。

## ③お仕事のモチベーションは？

カスミでの買い物や職場の方とのコミュニケーション、機械操作等いろいろな勉強ができることが楽しいです。今後も長く働けるよう、努力していきます。

# あたらしいかぜ

令和六年十一月に入職した新任職員をご紹介します。

紹介文は、①出身地 ②趣味 ③好きな言葉 ④メッセージを伺いました。

## ●真壁授産学園

支援員 酒井 修平

①笠間市 ②料理 ③温故知新 ④三一歳、二児の父、夜勤専門ですが、ご利用者の皆様のサポートを精一杯頑張っていきたいと思います。

## ●真壁厚生学園

支援員 榎戸 皓音

①桜川市 ②ドライブ／ライブ観戦／バスケットボール ③やらない後悔よりやって大成功 ④十一月一日付で入職し、毎日楽しく働かせていただいています。最近は、ご利用者様と話す時間が毎日の楽しみです。まだまだ未熟で覚えることがたくさんありますが、前職では高齢者の介護施設で働いていた為、その経験を活かして筑紫会に貢献できるよう頑張ります。

## お風呂の床張り替え工事 実施

【真壁授産学園】

令和六年十一月、真壁授産学園大浴場の床張り替え工事を行いました。綺麗になり、ご利用者様の入浴の時間がより快適なものとなっています。



ありがとう 善意の心

◎寄付・寄贈 (順不同)

堀越栄治郎様／桜川市長大塚秀喜様
桜川市社会福祉協議会様／稲葉勉様
筑波銀行真壁支店様／田部井悦子様
水戸信用金庫真壁支店様／植木誠様
鈴木史彦様／成田利夫様／白田信夫様
NPO法人柴学園様／角田純一郎様
小林正紀様／林悦子様／大山和則様
ピアしらとり様／茨城補正会様
大関隆弘様／細島牛乳店様／ひら井様
臼井もき商店様／大関守様／館住建様
大木電気商会様／岡田農機具店様
岡田仁一様／塩野谷自動車商会様
高橋一雄商店様／チクセイ21様
ティック様／橋本時計メガネ店様
丸兼商事様／宮山光男様／Zeus様
キアローヘア様／道興業様
亀熊区長様／亀熊副区長様／葛西剛様
永光パートナーズ様／兼村匠人様
大和田商店様／落合清成様／木代猛様
筑峯学園様／谷口農園様

◎一口片様 (順不同)

岡部正敬様／浅野敬繁様／高田章様
鴨原康博様／小田島郁夫様／君山誠様
加藤梅子様／根本明様／坪野谷隆夫様
和田徹様／沼尻功様／森田悦子様
大塚たま様／工藤リエ子様／廣岡久様
斎藤俊夫様／栗島民男様／小池初美様

◎ボランティア (順不同)

鈴木省一様／荒山悟様／石山世喜子様
広瀬均一様／古澤道子様／森下松寿様
細野庸一様／皆川美智子様／臼井猛様
後藤新一郎様／柴吉力様／大関丈彦様
小島美代子様／酒寄輝和様／飯島直様
佐藤義夫様／正根知進様／草野範雄様
菅谷元一様／野口宏様／高松三夫様
中里大祐様／西村悦子様／藤田明裕様
伊藤勝也様／田中芳信様／早川美保様
根本陽市郎様／村山道春様／飯村久様
村山英雄様／安藤昌知様／飯田正夫様
岩渕二郎様／大野竜也様／川津忠男様
上之門百合子様／小須田すみ江様
笹目俊夫様／富田良子様／内藤俊彦様
根岸卓也様／野寺道子様／飯塚勝男様
榎戸斗史夫様／木口茂様／油原邑江様
佐藤久美子様／郡司浩様／田川典子様

加藤紗来様／鈴木愛唯様／飯泉恵子様
若松みなみ様／筒井麻琴様
杉山由奈様／田崎美海様／近藤博之様
木村慎吾様／矢野花香様／兼村匠人様
齊藤彩音様／飯田文子様／江橋優奈様
倉留亜季様／尾崎省造様／成田貴弘様
塔ヶ崎健様／桃山学園アンサンブル様
桜川中学校吹奏楽部様
グリーンローズ様

両学園の事業にご支援頂き
誠にありがとうございました。
この場をお借りいたしました。
御礼申し上げます。

☆令和六年度表彰者☆

受賞おめでとうございます。
今後も健康にお気をつけ、ますます
のご活躍をお祈り申し上げます。

☆知的障害者福祉事業功労者表彰

支援員 小野原久仁子 (厚生)
事務員 宮田 有香里 (厚生)

☆茨城県社会福祉協議会長表彰
看護師 栗崎 昭子 (厚生)

☆茨城県安全運転管理協議会長
主任 藤田 浩幸 (授産)
主任 杉山 幸恵 (厚生)

☆桜川地区安全運転管理者協議会長
優良運転者表彰
支援員 吉原 亜耶 (授産)
支援員 小林 和彦 (厚生)

SNS更新中

各SNSにて、ご利用者様の日々の活
動の様子を更新しています。



▽苦情解決・相談

令和六年度苦情受付のご報告を致し
ます。

- 1. 苦情申出件数 3件
2. 苦情内容

○職員の仕事遂行に関する事
○職員の対応に関する事
3. 苦情解決状況
受付内容を精査し、改善致しました。

施設のサービ스에苦情や相談がある場
合には、それぞれの施設に申し入れを
お願い致します。

◎筑紫会苦情受付担当

真壁授産学園 高橋・大山
(029615514007)
真壁厚生学園 吉原(晴)・杉山
(029615412578)

編集後記

今季は、暖かいと思えば急に寒くな
ったりと気温の乱高下が激しい季節で
す。また、インフルエンザなどの感染
症なども治まる気配もありません。
健康にはますますお気を付けてお過
ごしく下さい。

今年度は平井・和田・志賀・大山(授
産)・木村・高久・岡本・宮田・大山(厚
生)が編集致しました。